

第399号 令和6年3月

東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

渋谷区代々木3-25-3
TEL 03-3370-7145

第65回東京都農業委員会・農業者大会開く

都農業会議と農業委員会地区協議会・連合会は2月15日、「第65回東京都農業委員会・農業者大会」を昭島市のFOSTERホールにおいて開きました。

大会には都内の農業委員や農地活用推進委員、顕彰受賞者、農業経営者など約7百人が参加しました。

主催者を代表して挨拶した都農業会議の青山佾会長は、「市街化区域では特定生産緑地の保全とともに、都市農地貸借円滑化法による貸借の周



挨拶をする青山会長



祝辞を述べる小池都知事

知と貸し手と借り手を結ぶマッチング活動として生産緑地バンクづくりに取り組みなど実績は着実に増している。市街化区域以外では認定農業者や新規就農者などの担い手への農地貸借を進め、地域計画の策定に向けた取り組みを進めている。地域農業の振興と担い手育成・支援に継続して取り組めるよう、さらなるご協力をお願いしたい」と述べました。

大会には、都や都議会、関係団体などから来賓が多数出席し、東京都からは小池都知事が出席して祝辞を述べました。

協賛では、南多摩農業委員会協議会の松本一宏会長（稲城市農業委員会会長）が議長に

就任し、国への要望（東京農業の確立に関する要望・都市農業の振興と都市農地保全に関する要望）ならびに農業委員会活動の積極的推進に関する決議について協議し、すべて全会一致で決定しました。記念行事では農業委員会な

令和6年度事業計画・予算案および

東京都農業施策に関する意見などを決定

第134回東京都農業会議通常総会

都農業会議は3月18日、ホテルエミシア東京立川において第134回通常総会を開きました。



臨時総会の様子

ど功労者、企業的農業経営顕彰、農業後継者顕彰の表彰が行われました。



農業後継者顕彰表彰式の様子

令和5年度収支予算の補正、令和6年度の事業計画と収支予算の設定、東京都へ提出する意見書の内容など、7つの議案が全て原案のとおり決定されました。

令和6年度の事業計画では、市街化区域においては制度の周知や活用を進めて都市農地の保全と利活用を促進すること、市街化区域以外の地域においては地域計画の策定を支援し農地中間管理事業による農地の利活用を促進することなどを取組の重点事項としています。

あぜみち

東京都の農地の流動化が進んでいる。市街化区域では「都市農地貸借円滑化法」等による貸借が令和5年12月末時点で413件66・6haとなり、前年4月と比べ76件12・1ha増えた（2割増）▼一方、市街化区域以外が対象の「農地中間管理事業」による貸借は前年比20ha増加し、管理対象農地が50haを超えた▼これは農地の有効活用に適した現在の法制度や支援施策が市町村や農業委員会などの地道な活動によって効果的に進められている結果だ▼こうした歩みを続けるなかでも「生産緑地」は毎年50haほどが減少している▼農政の憲法「食料・農業・農村基本法」などの改正も注視が必要だが、令和8年に策定から10年を迎える「都市農業振興基本計画」の検証と、現状を踏まえた課題などの整理はこの節目に行う必要がある。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議要旨 農業委員会活動において積極的に推進する 具体的な活動項目

東京都農業委員会・農業者大会で決定した「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」ならびに「令和6年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目」の概要は左記のとおりです。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議 重点活動

1. 農地の有効活用の推進
2. 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出
3. 意欲的な担い手への支援の推進
4. 農業者や地域住民に向けた情報活動の推進

統一活動

1. 農業委員会組織活動
担い手の育成と農業経営支援活動、農業と市民との架け橋活動に取り組む
2. 農業委員・農地利用最適化推進委員日常活動
活動記録カードの活用の推進、農地の肥培管理と利用促進、農業者への支援活動、地域農業の確立に向けた連携活動

令和6年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目

重点活動

1. 農地の有効活用の推進
市街化区域以外については地域計画や目標地図の作成に取り組み、農地中間管理事業等の周知と活用を進める。

2. 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出
農地等の有効活用施策等について検討を進め、農業者の意見を集約し、関係行政機関に対し意見の提出等を行う。

3. 意欲的な担い手への支援の推進
都内全域で、区市町村独自の認証制度等の導入も含め、小規模ながらも意欲的な担い手への支援に取り組む。

4. 農業者や地域住民に向けた情報活動の推進
農業者に農地制度や情勢等を伝える説明会や座談会等を年1回以上開催する。

- 地域住民へは、啓発資料等を活用し、地域農業への理解を深め、地域農業のサポーターにつながる情報活動に取り組む。

統一活動

農業委員会組織活動

1. 農業経営支援活動
① 農業経営支援活動の実施
認定農業者をはじめとする農業経営者組織の活動を支援するとともに、農業経営先進事例研究会および簿記帳講習会等を開催する。
- ② 家族経営の発展や継承に向けた支援の実施
家族経営協定の推進に取り組む、認定農業者の共同申請を進めるとともに、相続や経営継承などについて、農業経営・就農支援センターの機能を活用し、相談活動等に取り組む。
- ③ 農業者年金への加入推進
農業者年金のメリットを広く周知し、各農業委員会

2. 農業者や市民との架け橋活動
① 市民との交流活動を推進する
農業見学会(農ウォーク)やシンポジウムの開催、援農ボランティアの育成などを通じ、消費者が地域農業の支援者となるべく意見交換を進める。
- ② 教育・福祉との連携を強化する
教育委員会との意見交換、食農教育への協力、体験学習および職場体験の受け入れなどに取り組む。

1. 農地の肥培管理と利用促進
日常活動として地域の農地パトロールを行い、農地の保全と利活用を進める活動に取り組む。
2. 活動記録カードの活用の推進
活動記録の徹底をはかり、総会でとりまとめる。
3. 農業者への支援活動
4. 地域農業の確立に向けた連携活動
5. 情報収集・情報発信活動の推進

「理事会・常設審議委員会だより」 第10回常設審議委員会

渋谷区のJA東京南新宿ビルで開催。議事として①東京都から農地法第4条(1件)、農地法第5条(2件)の農地転用許可の状況報告、②農業会議から農地中間管理事業の状況(1月)を報告。

2月理事会

渋谷区のJA東京南新宿ビルで開催。①第134回通常総会の開催日時および場所について、②第134回通常総会の提出議案、③東京都農業会議諸規程の改正として職員退職死亡給与金支給規程の一部改正について決定。

第11回常設審議委員会

理事会に引き続き開催。議事として農地法第4条に基づく瑞穂町農業委員会諮問、農地法第5条に基づく青梅市農業委員会諮問について許可相当として決定したほか、①東京都から農地法第5条(6件)の農地転用許可(1月)の状況報告、②農業会議から農地中間管理事業の状況を報告(2月)。

3月理事会

立川市のホテルエミシア東京立川で開催。議事として東京都農業会議諸規程の改正として、育児・介護休業等に関する規程の一部改正について決定。

第12回常設審議委員会

理事会に引き続き開催。議事として、①東京都から農地法第4条(1件)、農地法第5条(1件)の農地転用許可の状況報告、②農業会議から農地中間管理事業の状況(3月)を報告。

「東京農業の確立に関する要望」
「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」

東京都農業委員会・農業者大会で決定した国への要望事項である「東京農業の確立に関する要望」ならびに「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」の要約は左記のとおりです。

「東京農業の確立に関する要望」

1. 食料安定供給等につながる所得確保対策ならびに価格政策の強化
2. 肥料・飼料・燃料、生産関連資材等の価格高騰対策への支援
3. 有機フッ素化合物による影響への対策
4. 担い手の育成・支援と所得確保・安定対策
- (1) 認定農業者・認定新規就農者の経営向上を後押しする支援施策の拡充
- (2) 親元就農者の育成・支援
- (3) 畜舎建築特例法の対象の拡大
- (4) 低利融資の対象の拡大
- (5) 広域認定制度の改善
5. 地域農業振興対策
- (1) 農山村・離島振興のための施策の拡充
- (2) 災害に強い農業の構築

7. 地域と調和した農業の推進

- (1) 農地地消の推進
- (2) 農産物の適正な価格形成
- (3) 学校教育と農業との連携の促進
- (4) 6次産業化や農商工連携、販路開拓に取組む担い手の支援
8. 有害鳥獣対策の強化
9. 防疫体制の強化および梨の火傷病対策の強化
- (1) 防疫体制の強化
- (2) 梨の火傷病対策の強化
10. 税制関係
- (1) 農地の譲渡における特例措置の対象地域の拡大と控除額の増額
- (2) 青色申告特別控除額の引き上げ
11. 農業委員会組織の強化
12. 国有地の適正管理
13. 国有農地の早期解消

「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」

1. 都市農業振興基本法の理念にもとづく振興施策の実施
2. 納税猶予制度等都市農地を守り継承する制度・税制の整備
- (1) 相続税制等の抜本的な改正および相続財産の適正評価
- (2) 生産緑地法に規定された農業用施設に対する相続税納税猶予制度の適用
- (3) 相続税における小規模宅地等の特例の拡充
- (4) 防災に資する敷地に対する税制度の創設 ほか
3. 生産緑地・特定生産緑地の保全対策の強化
- 生産緑地での農地中間管理事業の実施
4. 都市農業の担い手の確保・支援
- (1) 親元就農者への対策強化
- (2) 新たな担い手に対する施策の改善
5. 用途地域内の建築制限の改善
6. 都市農地の保全と農業振興に欠かせない農業委員会の組織強化

令和7年度東京都農業施策に関する意見

1. 肥料・飼料及び生産関連資材等価格高騰対策の継続・予算拡充
2. 有害鳥獣対策の強化
3. 有機フッ素化合物(PFAS)の影響への対策強化
4. 都市農地保全と利活用の促進
- (1) 貸借制度等の周知支援
- (2) 「生産緑地バンク」支援
- (3) 施設整備支援施策の強化
5. 地域の特徴をいかした農業の支援
- (1) 農振・調整区域農業支援
- (2) 担い手等育成・支援
- (3) 農地中間管理機構が農地を再生し、担い手へ貸付ける事業の創設
- (4) 調整区域に「市民農園区域」を設置するモデル事業創設
- (5) 「田園住居地域」等の活用支援と具体的検討
- (6) 島しょ農業の振興
6. 多様な担い手の確保
- (1) 認定農業者等担い手への支援策と区市町村との連携強化
- (2) 女性農業者への支援
- (3) 雇用経費に対する支援
- (4) 農福連携の推進
7. 担い手の経営力強化支援
- (1) 施設整備事業の拡充支援
- (2) 農業改良普及事業強化
- (3) 畜産経営の支援
- (4) 都内産花き・植木の需要拡大への支援
- (5) 果樹経営の支援
- (6) GAP取得農家の支援
- (7) 災害に強い農業づくり
- (8) 6次産業化や農商工連携、販路開拓への担い手支援
- (9) 収入保険保険料補助継続
8. 都民と育てる農業の推進
- (1) 学校給食・食農教育推進
- (2) 都内農産物の供給
- (3) 優良堆肥生産・流通強化
- (4) 環境負荷低減の取組支援
9. 防疫体制等の強化
10. 農業委員会組織支援強化
11. 都から国への働きかけ
- (1) 生産緑地法の農業用施設を相続税納税猶予制度の対象とすること。相続税制等の抜本的改正を行うこと。
- (2) 用途地域の建築制限に例外を設け、農業用施設の設定を可能とすること

受賞者芳名(敬称略)

第63回企業の

農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門 高橋正実(世田谷区)

▼本橋成一(杉並区)

▼田中宏幸(板橋区)

▼大畑貴文(典子(葛飾区))

▼草薙昭広(江戸川区)

▼熊澤治彦(八王子市)

▼原義浩(町田市)

▼小暮和幸(多摩市)

▼齊藤修太郎(由美子(調布市))

▼福島浩幸(小平市)

▼遠藤隆太(国立市)

▼高田長司(祐子(西東京市))

▼清水忠雄(多津子(清瀬市))

▼野島孝宏(東久留米市)

花き部門 吉田照男(節子(練馬区))

▼中垣浩光(瑞穂町)

▼指田邦暢(昭島市)

▼小林芳一(栄子(調布市))

▼大久保政男(小金井市)

▼小山淳(小平市)

▼間鍋陽(狛江市)

▼磯崎正(八丈町)

植木部門 木下克利(杉並区)

果樹部門 小牧勇一(府中市)

▼小山林(東村山市)

複合部門 鈴木博秀(和子(立

川市) 和田光生・洋子(三鷹市) 和田和一郎(小平市) 鈴木一雄・弘子(国分寺市) 畜産部門 米倉孝臣(あきる野市)

2. 東京都産業労働局長賞

野菜部門 高橋隆治(世田谷区)

▼本橋成一(杉並区)

▼原義浩(町田市)

▼小暮和幸(多摩市)

▼高田長司(祐子(西東京市))

▼野島孝宏(東久留米市)

花き部門 中垣浩光(瑞穂町)

▼磯崎正(八丈町)

3. 全国農業会議所会長賞

野菜部門 高橋正実(世田谷区)

▼熊澤治彦(八王子市)

▼福島浩幸(小平市)

▼遠藤隆太(国立市)

花き部門 吉田照男(節子(練馬区))

▼小林芳一(栄子(調布市))

果樹部門 小牧勇一(府中市)

複合部門 和田和一郎(小平市)

▼鈴木一雄・弘子(国分寺市)

畜産部門 米倉孝臣(あきる野市)

4. 東京都知事賞

野菜部門 大畑貴文(葛飾区)

▼草薙昭広(江戸川区)

▼齊藤修太郎(由美子(調布市))

花き部門 小山淳(小平市)

▼間鍋陽(狛江市)

果樹部門 小山林(東村山市)

複合部門 鈴木博秀(和子(立川市))

▼和田光生・洋子(三鷹市)

第43回

農業後継者顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

相原謙介(練馬区)

▼鴨下賢人(足立区)

▼大場亮平(江戸川区)

▼丹生祐弥(青梅市)

▼田口明香(瑞穂町)

▼田中溪・理恵(町田市)

▼村田健一郎(麻智(立川市))

▼名古屋孝次(武蔵野市)

▼石井崇雄(三鷹市)

▼植田晃生(昭島市)

▼元木崇敬(調布市)

▼小野幹雄(小平市)

▼肥沼英哲(小平市)

▼市川浩太郎(東村山市)

▼江藤博亮(東村山市)

▼小坂知儀(千鶴(国分寺市))

▼谷田部研一(狛江市) 内野恵(東大和市) 野島久治(清瀬市) 松村新太郎(清瀬市) 横山治子(東久留米市) 2. 全国農業会議所会長賞 鴨下賢人(足立区) 田口明香(瑞穂町) 田中溪・理恵(町田市) 江藤博亮(東村山市) 岡部由幸(西東京市) 谷田部研一(狛江市) 3. 東京都知事賞 相原謙介(練馬区) 村田健一郎(麻智(立川市)) 小野幹雄(小平市) 小坂知儀(千鶴(国分寺市)) 内野恵(東大和市) 野島久治(清瀬市)

第50回農業委員会等

功労者表彰者

1. 東京都農業会議会長表彰

農業委員・農地利用最適化推進委員 菊池伸明(府中市)

▼高橋金一(小金井市)

2. 農業功労者感謝状

農業功労者 石川保(世田谷区)

▼田原良規(杉並区)

▼田中はつ江(板橋区)

▼井之口喜實夫(練馬区)

▼大熊久

三郎(足立区) 岡安隆夫(葛飾区) 松丸直義(江戸川区) 織戸勇一(目黒区) 村野昭(福生市) 羽村誠一(羽村市) 大久保伴季(瑞穂町) 鈴木良一(日の出町) 三上正治(八王子市) 八木節子(町田市) 川本光夫(日野市) 粕谷秀夫(立川市) 中村孝史(武蔵野市) 石井健(三鷹市) 松村良夫(府中市) 森田久夫(昭島市) 関森道子(調布市) 高杉隆行(小金井市) 關根みよし(小平市) 浅見伊佐雄(東村山市) 岸野榮治(国分寺市) 中村喜和(国立市) 下田善太郎(西東京市) 荒井悟(狛江市) 乙幡重信(東大和市) 野崎幸伸(清瀬市) 小沢厚子(東久留米市) 3. 東京都農業会議会長感謝状 農業委員会等職員 村石有香(世田谷区) 関智秋(世田谷区) 岸幸夫(板橋区) 岡野雅章(目黒区) 長谷部康行(瑞穂町) 石川祐也(東大和市) 廣瀬悠志(八丈町) 太田聡一郎(東京都農業会議)

広域で営農する経営体の

実態と課題について問題提起

都農業会議は3月12日に広域認定農業者の集いを開き、農業者や行政職員など約50人が参加しました。

令和2年にはじまった広域認定制度により国や都が認定手続きをした経営体は都内に50以上あるものの、広域に特化した支援などはありません。

本集いでは、広域認定農業者である清瀬市の愛情野菜専業農家やマヨシの小寺正明氏より経営紹介と、広域で営農する経営体の背景やその実態、特有の課題について問題提起がありました。

「悪条件でも離れた営農地に拡大し生産力を向上しよう

利益経営のコツや商品展開を開く

東京都農業法人協会（北島一夫会長）は、東京都信用農業協同組合連合会および（一社）東京都農業会議と共催で「直売で儲ける！農業経営の戦略」と題した農業経営セミナーを開き、都内農業者など約30人が参加しました。

前半では公益財団法人流通経済研究所の折笠俊輔首席研究員より「原価高騰でも儲かる農業経営を目指す」をテ

広域認定農業者の集い

とするが、広域であるがゆえに支援を受けにくいことがある」といった意見や既存の支援制度・事業などの情報の周知を求める声がありました。



「広域認定農業者の集い」会場の様子

農業経営セミナー開く

マに利益経営のコツや消費者心理と価格を考えた商品展開の提案などがありました。

後半では、群馬県で高原油菜や施設イチゴの生産販売を行う有限会社農園星ノ環の星野高章代表取締役より講演が行われ、法人化を経て現在の多角的な経営に至った経営者としての視点などが語られました。

優秀農業経営者表彰式開く

北多摩地区農業委員会連合会

北多摩地区農業委員会連合会（榎本一宏会長＝武蔵野市）は、2月5日に武蔵野芸術劇場にて優秀農業経営者表彰式を開きました。

令和5年度は、北多摩の各市農業委員会より推薦を受けた16名が受賞し、榎本会長より表彰状が授与されました。その後、受賞者を代表して

台北で農業大学や体験教育型の農園を訪問

東京都農業経営者クラブ

都農業経営者クラブ（吉野光政会長）は、2月20日～23日に令和元年以来5年ぶりとなる台北近郊農業事情視察を行い、都内6区市より17人の農業者が参加しました。

視察では、台湾大学農学部や体験教育型の農園、若手生産者の経営、青果市場などを



「台北近郊農業事情視察」の参加者

見学しました。

台北市内の農地が少ないために同業者もほとんどおらず、支援制度も少ない環境でそれぞれの経営者が農園の特長を伸ばす努力をしていました。

日本統治時代の日本家屋などを活かしたまち「青田街」も見学し、台湾と日本のつながりなども学びました。



栄えある表彰を受けた優秀農業経営者

座談会などで農地中間管理事業を説明

都農業会議（農地中間管理機構）は、市街化区域以外の地域をもつ市町村が主催する農家との座談会や協議会に参加をして、農地中間管理事業の説明を行っています。

農地の貸借は、農業経営基盤強化促進法の改正により令和7年4月から市町村が策定する農用地利用集積計画が廃止され、農地中間管理機構を経由する貸借に一本化されます。

12月には、八王子市で、2月には、町田市、青梅市、武蔵村山市での協議の場で、市町村が地域計画などの説明をするなかで、農地中間管理事業の説明および質疑への対応を行いました。3月以降も各市町村で協議の場が予定されています。



講演する農園星ノ環の星野高章代表取締役（右）

令和6年度 主要行事日程

令和6年3月29日現在

月	旬	農 業 会 議	会議等出席者・会場	そ の 他
R 6年 (2024)	中 下	農業委員会職員基礎研修会 (12(金)) 常設審議委員会 (19(金)) 都市農地制度基礎研修会 (26(金))	職員 新宿 常設審議委員 新宿 職員 あいおい	
5月	中 下	都市農地流動化協議会 (17(金)) 監査会 (20(月)) 理事会/常設審議委員会 (21(火)) 生産緑地・円滑化法研修会 (23(木)) 相続税納税猶予制度研修会 (31(金))	職員 新宿 監事 新宿 理事/常設審議委員 新宿 職員 新宿 職員 新宿	全国会長大会 (29(水)) 島しょ大会 (13(月)～14(火))
6月	上 中	農業者年金担当者会議 (5(水)) 農地中間管理事業担当者会議 (6(木)) 新規就農・貸借担当者会議 (6(木)) 担い手育成会議/主任職員協議会 (7(金)) 夏季地区別検討会 (北北12(水)、島しょ17(月)、北西27(木)) 担い手育成総会/通常総会/事業推進協議会/ 理事会/常設審議委員会 (18(火))	該当職員 あいおい 該当職員 あいおい 職員 あいおい 職員 あいおい 会長・職代・職員 担い手協会員/普通会員 理事/常設審議委員 武蔵野	都職研総会・役員会 (7(金)) 都農業経営者クラブ総会・セミナー(調整中)
7月	上 中	夏季地区別検討会 (区内3(水)、西多摩9(火)、北南12(金)、南18(木)) 理事会/常設審議委員会 (17(水)) 農業者年金推進会議 (24(水))	会長・職代・職員 理事/常設審議委員 新宿 推進員・職員 新宿	
8月	上 中 下	農地専門職員研修会 (8(木)～9(金)) 臨時総会/理事会/常設審議委員会/ 農業会議創立70周年記念式典 (19(月)) 農業委員・推進委員研修 (区内21(水)、西多摩23(金)、南27(火)) 新規就農・貸借担当者会議 (29(木))	職員 新宿 普通会員/常設審議委員 主婦会館 農業委員・推進委員・職員 該当職員 新宿	都職研全体研究集会・役員会 (29(木))
9月	上 中	農業委員・推進委員研修 (北3(火)) 広報研究会 (5(木)) 常設審議委員会 (17(火)) 職務代理・部会長研究集会 (区内・北19(木)、西・南26(木))	農業委員・推進委員・職員 新任委員・職員 調整中 常設審議委員 新宿 職務代理・部会長・職員	
10月	上 中 下	担い手育成会議 (3(木)) 職員現地研究会 (4(金)) ※神奈川県 都市農地流動化現地見学会 (地区未定 (9(水)、地区未定 (22(火)) 常設審議委員会/現地研究会 (17(木)) 会長研究集会 (28(月)～29(火)) ※大阪府箕面市	職員 新宿 職員 新宿 農業委員・推進委員・職員 常設審議委員 会長・職員	農委会職員全国研究会 (調整中)
11月	中 下	女性農業委員等研修会 (13(水)) 監査会 (18(月)) 事業推進協議会/常設審議委員会 (19(火)) 地区別職員検討会 (島しょ27(水))	女性農業委員等・職員 監事 新宿 普通会員/常設審議委員 新宿 職員 新宿	全国農委会長代表者集会 (28(木))
12月	上 中	地区別職員検討会 (西2(月)、南6(金)、区内9(月)、北南11(水)、北西16(月)、北北19(木)) 農地流動化現地研究会 (13(金)) ※市街化区域外 常設審議委員会 (17(火))	職員 農業委員・推進委員・職員 常設審議委員 新宿	
7年 (2025)	中 1月 下	冬季地区別検討会 (区内10(金)、西14(火)、島しょ16(木)、南21(火)、北北23(木)、北南27(月) 北西29(水)) 常設審議委員会 (17(金)) 農業委員会活動研究会 (31(金))	会長・職代・職員 常設審議委員 新宿 該当職員 新宿	
2月	上 中	組織活動検討委員会 (5(水)) 理事会/常設審議委員会/大会運営 (12(水)) 第66回農業委員会・農業者大会 (20(木))	地区協ほか 新宿 理事/常設審議委員 新宿 農委・職員ほか 昭島	
3月	上 中	主任職員協議会 (7(金)) 通常総会/常設審議委員会 (17(月))	職員 新宿 普通会員/常設審議委員	都職研役員会 (7(金))

* 新宿=JA 東京南新宿ビル あいおい=あいおいニッセイ同和損保新宿ビル 武蔵野=吉祥寺エクセルホテル東急

昭島=FOSTER ホール (昭島市民会館)

* 地区協=地区協議会・連合会正副会長

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい